

テーマ研究・調査活動成果報告書

提出日： 2021年 2月 10日

<p>テーマ名</p>	<p>「コロナ禍での社会的構造変化」と「我々ITCのビジネス機会」 ～2045年の妄想とITCとしてすべき事～</p>	
<p>届出組織等名称</p>	<p>ITCイースト東京 分科会2</p>	
<p>成果物公開URL</p>	<p><a href="https://itc-east-tokyo.com/2019/09/17/%E5%88%86%E7%A7%91%E4%BC%9A%EF%BC%92/">https://itc-east-tokyo.com/2019/09/17/%E5%88%86%E7%A7%91%E4%BC%9A%EF%BC%92/</a></p>	
<p>当活動代表者 及び担当者連絡先</p>	<p>(代表者氏名)三宅ひろみ 電話番号:09040193724 e-mail: hiromi.miyake@unisys.co.jp</p>	<p>(担当者氏名) 電話番号: e-mail:</p>
<p>研究・調査 成果概要</p>	<p>コロナ禍での自分たちの身の周りを振り返り、今後、生活環境や社会活動環境がどのように変わっていくかを広い範囲で討議し、ビジネス環境では大きな構造的な変化をもたらされるであろう今後の2045年を予想した。 日本国のデジタル環境の課題、国の今後の方向性を見据え、今、我々ITコーディネータとして、何をしていかなければならないかを討議し、発表資料としてまとめた。</p> <p>様々なコンサルタントから発表されている2045年のビジネス環境の変化もコロナの影響で強制的な変化と変化の加速が増している。 直近の身近な課題では、「テレワーク」の今後の在り方、企業での雇用体系「メンバーシップ型雇用」と「ジョブ型雇用」などを考察し、流通業・小売業を例に働き方の実態と取り組み例をまとめた。</p> <p>今後ITコーディネータとして、自身のスキルを身につけると同時に得意とする分野をさらに深める事で大きな変化に立ち向かうために、幅広い知識を習得し、それを活用した中小企業への支援の機会を高めたい。</p> <p>2020/11/16に開催された ITCイースト東京主催「2020年度第1回ITC向けセミナー」にて、本活動のサマリを発表した。</p> <p>あわせて発表資料では、国での取りまとめ報告者や予算、補助金など、ITCの活動の助けとなるよう各省庁の有効な情報を横ぐしで見れるよう「資料集」として取りまとめた。</p>	
<p>成果物</p>	<p>「2020年度第一回ITC向けセミナー」にて研究・調査成果を発表した。(2020年11月16日)</p> <p>「コロナ禍での社会的構造変化」と「我々ITCのビジネス機会」 <a href="http://itc-east-tokyo.sakura.ne.jp/data/bunkakai2_20201116.pdf">http://itc-east-tokyo.sakura.ne.jp/data/bunkakai2_20201116.pdf</a></p> <div data-bbox="488 1630 876 1883" style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>講演 1</p> <p>「コロナ禍での社会的構造変化」 と「我々ITCのビジネス機会」 ～2045年の妄想とITCとしてすべき事～</p> <p>2020年11月16日</p> <p>ITCイースト東京 分科会2 / 4</p> </div>	

\* 青字は事務局で記入します。

<p>事務局受付日 案件番号</p>	<p>2021/2/25 S20005</p>
------------------------	-----------------------------